



かすみがうら市 施政方針



施政方針の全文は市ホームページでご覧いただけます



平成 27 年度施政方針

本市が総合計画で示す将来像「きらきら いきいき ふれあい育む豊かなめぐみ野」
その実現に向け、平成 27 年度のまちづくりへの取り組みを紹介します(抜粋)

「自然と調和した快適なまちづくり」

神立駅周辺整備
JR 神立駅を中心とした都市的機能の充実化・活性化を図るため、駅の橋上化をはじめとした神立駅周辺整備事業や街路整備事業を進めていきます。

道路整備
平成 28 年 3 月に土浦協同病院がおおつ野地区へ移転することが予定されていることから、アクセス道路整備を引き続き進めていきます。

公共交通
交通弱者のために市内公共交通網の見直しを行い、持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築を図っていきます。

防災の強化
自主防災組織の結成促進など、地域に密着した防災の強化に取り組むとともに、防災訓練では地震・火災に水害なども含めた新たなメニューの検討もしていきます。

ライフライン
快適で衛生的な生活環境を確保するため、今年度は下水道の接続に対する助成制度を拡充し水洗化普及を図っていきます。

ごみ処理
ごみの減量化・分別によるリサイクル化を推進していくとともに、広域

「健やか・安心・思いやりのまちづくり」

連携による一般廃棄物処理に取り組んでいきます。

防犯環境の整備向上
市内防犯灯のすべてに LED 化を進めていきます。

子育て・福祉・介護サービス
市民誰もが心身ともに健やかで安心した生活を送れるよう、サービスなどの充実にも努めていきます。

保健・医療
任意予防接種では、引き続き 65 歳以上の方を対象に高齢者肺炎球菌予防接種費用の一部を助成していきます。

財政支援
市民の保健福祉の増進と安心・安全な市民生活を確保するため、土浦協同病院に対して、移転・新築建設事業に係る費用の一部について、財政支援をしていきます。

国民健康保険
医療費の適正化を図るため、被保険者医療費通知のほか、ジェネリック医薬品の使用促進に努めていきます。

健康づくりを推進
市民が安心して日常生活が送れるよう、各種健康教室や健康相談を実施してしていきます。

介護保険
生活支援・介護予防サービスを継続

「豊かな学びと創造のまちづくり」

的に提供し、地域で支え合うための地域包括ケアシステムの構築を目指していきます。

子育て支援
安心して妊娠や出産、子育てのしやすい環境づくりに力を注ぎます。

児童福祉
「子ども・子育て支援事業計画」に基づく施策の展開を進めていきます。

「豊かな学びと創造のまちづくり」
幼児教育の充実
受け入れ体制の拡充による待機児童の解消や、放課後児童クラブの、小学 6 年生までの受け入れに向けた体制を整備していきます。

学校整備
充実した環境の下、学校生活を送っていたりするために、引き続き体育館や校舎の改修等、環境整備を実施していきます。下稻吉中学校は屋内運動場の非構造部材対策工事などを実施していきます。

小学校統合
霞ヶ浦地区小学校統合に向け、事前交流事業を実施していきます。また、美並小学校校舎の増築、旧北中学校の改修を進めるほか、統合後の放課後児童クラブの施設整備も計画的に進めていきます。

地区公民館
新しい地区公民館組織とその活動の

「活力ある産業を育てるまちづくり」

構築に向けた取り組みを進めていきます。

帆引き船
独創的な漁法を保存継承し広く後世に伝えていくために、引き続き関係団体と連携し、地域の魅力向上につなげていきます。

湖山の宝
湖山の宝プロジェクトを推進し、新しい湖山の宝の発掘に取り組む、全国に情報を発信していきます。

農業の発展
新規就農者への支援策である青年就農給付金事業を進めてまいりますとともに、耕作放棄地の解消に向けた取り組みを進めていきます。

有害鳥獣対策
農作物への被害を最小限に食い止めるよう努めていきます。

水産業の振興
わかさぎ孵化の放流や水産加工特産品キャンペーンを支援してまいります。

商工振興
トップセールスによる企業誘致活動に積極的に取り組み、企業立地の推進を図っていきます。

消費者行政
市民の安心・安全な消費生活を実現するため、これからも継続的に取り組んでいきます。

「みんなでつくる連携と協働のまちづくり」

かすみがうらエンデューロ イベント内容の充実や運営体制の強化を図ってまいります。さらに新たなサイクリングの魅力づくりにも取り組んでいきます。

筑波山地域ジオパーク構想
土浦市・つくば市・笠間市・桜川市・石岡市と筑波大など関係機関とともに、筑波山地域ジオパーク構想を推進してまいります。

「コミュニティづくり」
地域集会所施設の老朽化に伴う改修整備を、引き続き支援してまいります。

協働のまちづくり
市民自らの創意と工夫にあふれた自主的・主体的なまちづくり活動を積極的に支援してまいります。

男女共同参画社会
市民や各種団体などと連携し、その社会の実現に向けた施策を引き続き推進していくとともに、男女共同参画についての正しい知識と理解を深めるため、小学校での出前授業や講演会を開催し、地域における意識啓発に努めていきます。

広報・広聴活動
「広報かすみがうらお知らせ版」を 5 月から毎月 5 日に発行してまいります。また、市ホームページの内容を大幅に見直し、市民の皆様をはじめ国内

「公共施設

外の方々に、積極的に情報を発信してまいります。

まち・ひと・しごと創生
本市が取り組むべき課題を整理し、今後 5 か年の目標や施策の基本的方向、6 次産業化による地域の雇用創出といった具体的な施策をまとめた総合戦略を策定し、公表してまいります。

行財政改革
将来にわたって持続可能な行財政基盤の構築に努め、市民サービスへの支障が生じないよう組織機構の見直しを進めていきます。

公共施設
適正配置などの具体的な方向性の整理を進めていきます。この中で、道路・橋梁・上下水道などインフラ施設の維持・整備についても、計画的な管理運営を目指してまいります。

地方分権改革
県からの権限移譲の推進を図るとともに、本市の将来にわたる持続的な発展に向けて、経済はもちろん、教育や福祉の分野においても、他の自治体に負けない高い自治能力を備えた、本市にふさわしい都市構築の検討を進めていきます。

【図】政策経営課(千代田庁舎)



当初予算の詳細は市ホームページでご覧いただけます

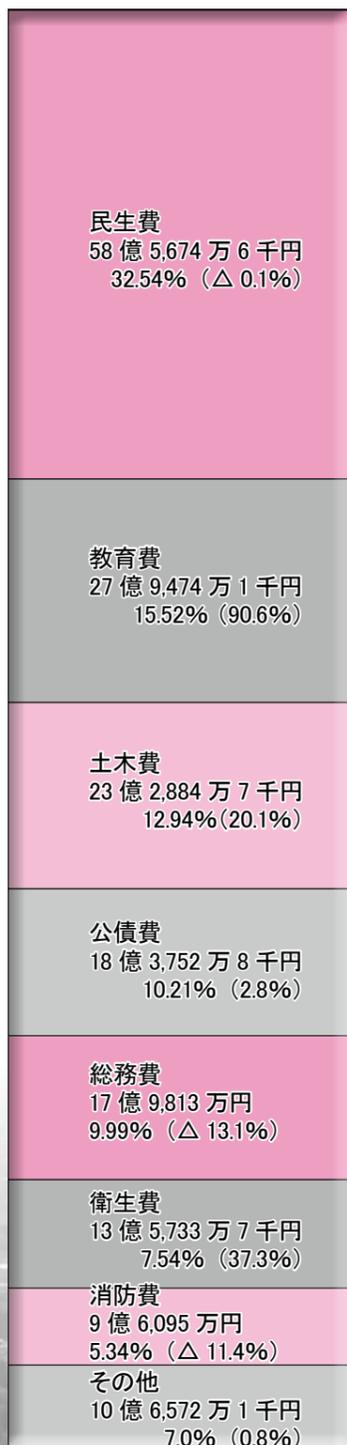


平成 27 年度予算

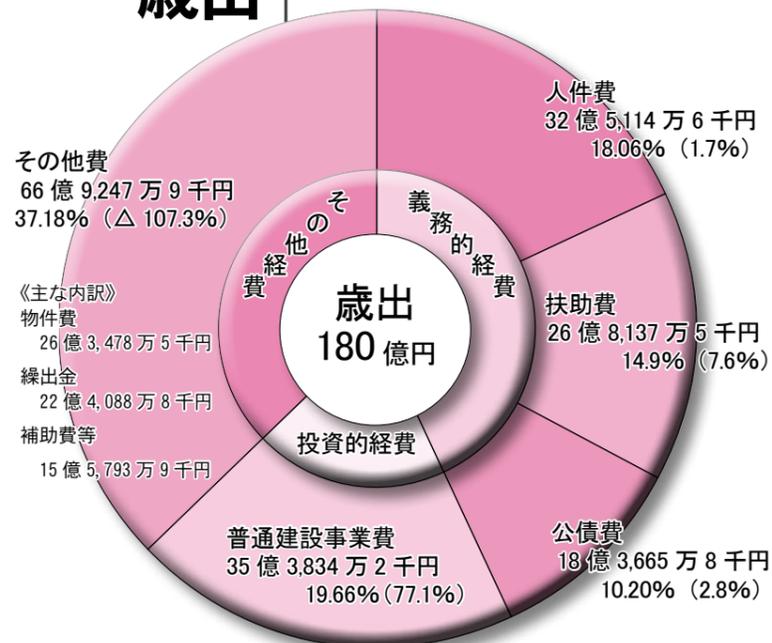
平成 27 年度、市の予算額は、一般会計 180 億円、特別会計 111 億 8,900 万 5 千円。
この財政がまちづくりにどのようにいかされるのかお知らせします。

図政策経営課(千代田庁舎)

目的別歳出



一般会計 歳出



性質別歳出

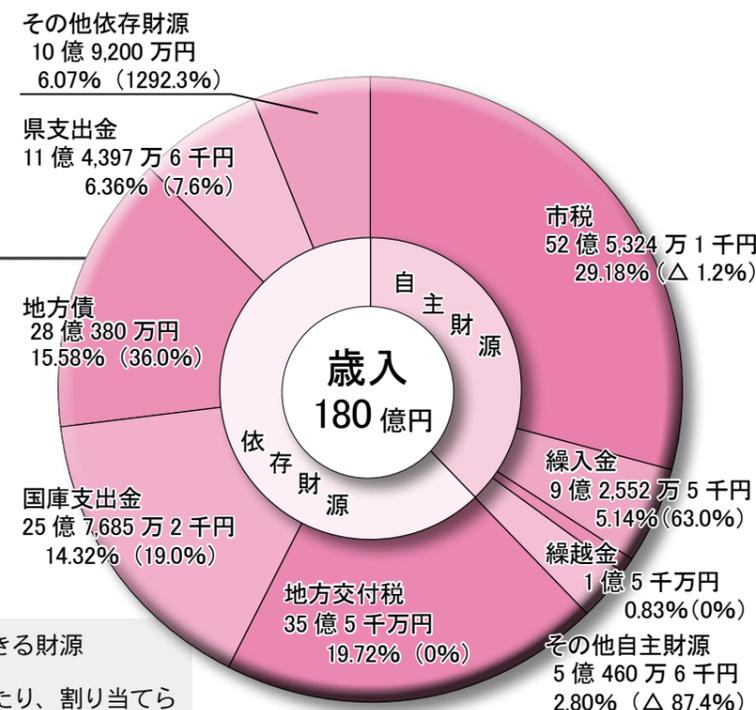
- 義務的経費 ▶▶ その支出が義務づけられ、任意に節約ができない経費(公債費、人件費、扶助費)
- 投資的経費 ▶▶ 道路や施設などの整備に使う経費(普通建設事業費、災害復旧費)
- その他経費 ▶▶ 上記以外の経費(物件費、補助費等、積立金など)

[歳出予算概要]

- ▶総務費は、選挙費の減や合併特例債を活用した地域振興基金への積立金の減少などにより、271,045 千円、13.1%の減。
- ▶衛生費は、土浦協同病院建設支援事業補助金などにより、368,998 千円、37.3%の増。
- ▶商工費は、歩崎公園交流施設整備工事が完了したことなどにより、166,244 千円、41.9%の減。
- ▶農林水産業費は、農地維持・資源向上対策事業の増額などにより、79,793 千円、14.3%の増。
- ▶土木費は、神立停車場線に係る街路整備事業や神立駅周辺整備事業の本格化などにより、389,248 千円、20.1%の増。
- ▶教育費は、公立小中学校に係る施設統合環境整備事業や、下稻吉小学校施設整備事業などにより、1,328,513 千円、90.6%の増。

一般会計 歳入

グラフの表示
区分
予算額
構成比(昨年度比較)



- 自主財源 ▶▶▶ 市が自主的に収入できる財源
- 依存財源 ▶▶▶ 国や県から交付されたり、割り当てられたりする財源

[歳入予算概要]

- ▶市税は、市民税の減収や、固定資産税の評価替えによる減収を見込み、62,221 千円、1.2%の減。
- ▶国庫支出金は、学校統合環境整備や神立停車場線整備に要する経費などが増加し、対前年度比 412,247 千円、19.0%の増。
- ▶地方債は、神立停車場線整備、公立学校統合環境整備、下稻吉小学校施設整備事業などへの合併特例債活用、消防救急無線のデジタル化及び消防団デジタル無線配備への緊急防災・減災事業債と併せ臨時財政対策債の発行などにより、742,400 千円、36.0%の増。
- ▶基金からの繰入金は、土浦協同病院建設支援事業補助金などに充てるものとし、357,744 千円、63.0%の増。

特別会計	予算額	前年度比
国民健康保険特別会計	57 億 6,935 万 1 千円	13.8%
後期高齢者医療特別会計	6 億 4,685 万 2 千円	1.4%
下水道事業特別会計	11 億 2,313 万 2 千円	3.5%
農業集落排水事業特別会計	4 億 3,639 万 1 千円	3.1%
介護保険特別会計	32 億 1,327 万 9 千円	3.0%

	特別会計	予算額	前年度比
水道事業 会計	収益的収入	10 億 9,130 万 3 千円	△ 0.4%
	収益的支出	10 億 3,548 万 8 千円	△ 9.4%
	資本的収入	1 億 6,450 万 1 千円	△ 54.7%
	資本的支出	4 億 6,450 万 6 千円	△ 32.0%



市全体の組織図は市ホームページでご覧いただけます



行政組織機構の見直し

市民サービス向上のために4月1日に行政組織機構の見直しを行いましたのでお知らせします。

政策経営課(千代田庁舎)

監査委員事務局(霞ヶ浦庁舎) 千代田庁舎から霞ヶ浦庁舎に!

監査委員、つくば市等公平委員会の権限に属する事務、固定資産評価審査委員会、情報公開等審査会、異議申立て審査委員会、(仮)いじめ事案再調査委員会など

健康長寿課(千代田庁舎) 地域包括支援センターを千代田保健センターに!

- ◎高齢福祉係
高齢者福祉、高齢者の生きがいづくりなど
- ◎介護保険係
要介護の認定、介護給付、介護サービスなど
- ◎健康推進係(霞ヶ浦保健センター)
健康づくり、各種検診、健康相談など
- ◎地域包括支援係(千代田保健センター)
介護予防や包括的支援など

秘書広聴課(千代田庁舎) New

- ◎秘書担当
市長・副市長の秘書など
- ▶市民活動・男女共同参画推進室
- ◎市民活動・広聴担当
市民活動、広聴活動、請願・陳情、区長会、市政懇談会、行政相談、国際交流など
- ◎男女共同参画担当
男女共同参画に係る計画に関することなど

地方創生担当(千代田庁舎) New

企業誘致、雇用対策、新産業育成の企画立案・総合調整など

まちづくり計画担当(千代田庁舎) New

ITを活用したプロモーション、市総合計画・公共交通網形成計画をはじめとするまちづくり全般にわたる計画の策定や歳入増対策としての資金運用など

権限移譲のお知らせ

県の事務・権限の一部が市に移譲されます

平成27年度より県から9つの法令に基づく事務の権限が移譲されます。権限移譲に伴い、関係事務については、県から市へ申請などの窓口が変更となりますので、ご注意ください。詳細は、担当課へお問い合わせください。

法律・条例の名称	主な事務内容	権限移譲を受ける期日	担当課
特定非営利活動促進法	特定非営利活動法人(NPO法人)の認証・届出事務など	平成27年4月1日	秘書広聴課
身体障害者福祉法	身体障害者手帳の交付に係る審査・決定事務など	平成27年4月1日	社会福祉課
中小企業等協同組合法	事業協同組合の設立認可など	平成27年4月1日	観光商工課
中小企業団体の組織に関する法律	協業組合の設立認可など	平成27年4月1日	観光商工課
都市計画法	開発行為の許可など	平成27年10月1日	都市整備課
租税特別措置法	優良宅地造成の認定など	平成27年10月1日	都市整備課
宅地造成等規制法	宅地造成工事規制区域の指定など	平成27年10月1日	都市整備課
土地区画整理法	個人施工者および土地区画整理組合が施工する土地区画整理事業の認可(5ha未満)など	平成27年10月1日	都市整備課
農地法	農地転用の許可(2ha以下)など	平成27年10月1日	農業委員会

※身体障害者手帳の申請などの窓口は、これまでどおりで変更ありません。

政策経営課(千代田庁舎) New

- ◎財政担当
予算編成、予算執行管理、財政計画・調査など
- ◎政策調整担当
市政の総合的企画・調整など
- ◎統計担当
統計調査など

上下水道部 部を新設

- ▶下水道課(霞ヶ浦庁舎)
- ◎業務係
公共下水道・農業集落排水の使用料・維持管理、合併処理浄化槽など
- ◎市民活動・広聴担当
下水道建設、下水道工事の施工管理・監督など
- ▶水道課(水道事務所)
- ◎業務係
水道料金などの収納、水道使用、水道メーター点検、給水停止、各種証明書など
- ◎工務係
水道施設工事、漏水修理、水質検査、浄水場の維持管理、水道普及など

健康づくり推進担当(千代田庁舎) New

保健福祉施策の立案、総合調整など

納税課(千代田庁舎) 課名変更

- ◎管理係
市税などの収納管理など
- ◎収税係
市税などの滞納整理・欠損処分など

都市整備課(霞ヶ浦庁舎) 開発指導室を設置

- ◎都市計画係
都市計画の調査、企画、国土利用計画、都市計画道路、優良田園住宅、屋外広告物、公営住宅など
- ◎街路整備係
市街地整備、街路整備事業、土地区画整理事業、組合施行の認可、公有地拡大の推進など
- ▶開発指導室 New
- ◎開発係
開発行為、開発登録簿の閲覧、優良宅地造成の審査及び認定、区域内の宅地造成、建築許可、建築確認、景観条例に関することなど

